

# 戸田市 施策評価シート

作成日	平成29年06月06日	作成者名	矢ヶ崎 富士夫	評価者名	松山 由紀
-----	-------------	------	---------	------	-------

## 1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	01 子どもの成長と生涯にわたる学びのまち	中心となる課	こども青少年部・児童青少年課
分野	02 児童・青少年育成	関係課	こども青少年部・児童青少年課
施策	05 児童・青少年の健全育成		
施策の目的	児童・青少年の積極的な社会活動への参加を通じて、社会の一員としての自覚を促し、家庭・学校・地域・行政が一体となり、児童・青少年が健全に成長できるようにします。		

## 2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	放課後子ども教室事業
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

## 3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	H31	H32
放課後子ども教室参加児童延べ人数	参加児童延べ人数	人	11,904	11,050	12,884	11,474			
地区子ども会の加入児童数	地区子ども会の加入総数	人	2,417	2,300	1,952	2,103			
通学合宿を実施する団体数	通学合宿を実施する団体数	団体	6	3	3	3			
その他施策の取組事項に係る成果									

## 4. 施策の展開 <ACTION>

課題	<p>放課後の子供たちの適切な遊びや生活の場の確保が必要であり、放課後子ども教室は、内容や回数の充実とともにコーディネーターや安全管理員の確保、世代交代が課題である。</p> <p>青少年の健全育成には、学校、家庭、地域社会の連携が重要である。近年、青少年の放課後の居場所や体験学習の機会が減少しており、その「場」や「機会」の提供が求められている。</p> <p>また、市民意識の変化により、町会などの地域活動とともに、子ども会の加入総数も減少傾向にある中、活動内容等を広くPRし、少しでも減少を抑えられるような取組みが必要である。</p>	対応策	<p>放課後子ども教室等の活動を拡充していくとともに、地域の方の参画を得ながら、学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などの取組みを支援していく。</p> <p>また、地区子ども会の加入促進については、子ども会育成連合会と協力して進めることとし、リーダー育成の活動内容をPRするよう、市ホームページから子ども会ホームページへのリンクを貼るとともに、今後もポスターやチラシ等により加入の促進を図っていく。</p>
----	--	-----	---

## ○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	放課後子ども教室は、地域住民による協力により全小学校で実施している。放課後事業の担い手を募集するため、平成29年度も町会へのポスター掲示を実施した。今後は、子どもの放課後の居場所の充実へ向けて、場所や内容、回数の見直し等を図っていく。子ども会の加入児童数は、子ども会育成連合会とともに周知に努め、若干ではあるが持ち直した。
<b>B</b>		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	放課後子ども教室の内容や回数の見直し等に当たっては、体育館や校庭での事業実施の充実を検討していく。また、実施回数の拡大へ向けて、地域の人材確保や大学生などの若手スタッフ登用のための取組みを行っていく。子ども会加入については、活動による子どもの成長の様子や育成プログラムなど、加入のメリットについての周知を強化していく。
→		

## (評価者コメント)

<p>児童・青少年の健全育成については、これまでも、家庭のほか地域の方の参画により進められてきた。児童・青少年が遊びや集団での活動を通じ、自己信頼感や友人との連帯感を育む居場所や機会は必要であり、また、青少年が放課後活動や地域の催しに参加することで、主体性や地域での交流・活動の活発化が図られるものとする。地域の関わりが希薄化が懸念される中、今後も、家庭・学校・地域・行政の連携のもと青少年の健全育成に取り組んでいく。</p>
---

# 戸田市 施策評価シート

作成日	平成29年06月06日	作成者名	矢ヶ崎 富士夫	評価者名	松山 由紀
-----	-------------	------	---------	------	-------

## 5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			H 31 予 算 額	事業費  うち 一般財源
		事業コード		H 31 計 画 額	事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 内 優 先 度	コメント		
		事業内容					評価結果									
		事業内容					事業費	うち一般財源	人件費	施策への貢献度						
01 青少年育成事業 (児童青少年課)																
01	青少年教育事業		任意	4,811	1		A	B	B	B	1		B		0	
	01   10   04   03   01   01			5,535											0	
	青少年団体の活動支援として、青少年祭り、通学合宿、三			5,535											0	
	放課後子ども教室事業			11,104												
02	放課後子ども教室事業		任意	7,441	1	○	B	A	A	B	1	○	A	ボランティアスタッフの拡充を推進し、安定的な運営を図っていく。	0	
	01   10   04   03   01   02			12,097											0	
	放課後や週末等に小学校の余裕教室・校庭・体育館等を			4,352											0	
	青少年健全育成事業			6,897												
03	青少年健全育成事業		任意	6,671	1		A	B	B	B	1		B		0	
	01   10   04   03   01   03			7,265											0	
	青少年に対する各種啓発事業や地域の巡回補導を実施し、			7,265											0	
				7,932												
計 (千円)											事業費	18,923	24,897	24,897	0	
											うち一般財源	14,308	17,147	17,147	0	

事業の方向性： 1 現状で継続    2 拡大して継続    3 縮小して継続    4 他事業と統合    5 休止    6 その他見直し  
 7 平成31年度で終了    8 平成30年度で終了    9 平成29年度で終了